

第1回 在宅医療シンポジウム  
「在宅医療が支える暮らし～住み慣れた地域の中で～」

資料目録

令和6年3月20日（水・祝）13：30～16：30

資料 No.	資料名
【資料1】	次第
【資料2】	<u>厚生労働省医政局地域医療計画課外来・在宅医療対策室長 谷口倫子</u> 第8次医療計画における在宅医療の体制整備について
【資料3】	<u>厚生労働省保険局医療課長 眞鍋 馨</u> 地域包括ケアシステムと在宅医療
【資料4-1】	<u>医療法人財団千葉健愛会あおぞら診療所院長 川越正平</u> かかりつけ医の立場からⅠ「外来から看取りまで患者に伴走する医師、 地域を面として支える医師会を目指して」
【資料4-2】	パンフレット「～医療・介護・福祉職の方へ～ 松戸市在宅医療・介護連携支援センターをご活用ください」
【資料5】	<u>ごちゃまるクリニック院長 小浦友行</u> かかりつけ医の立場からⅡ「在宅ケアの平時を考える ～令和6年能登半島地震の現場から～」
【資料6】	<u>ひばりクリニック院長 高橋昭彦</u> 小児在宅の立場から「子どもと、家族・きょうだいに関わる小児在宅医療」
【資料7】	<u>社会医療法人祐愛会織田病院副院長／総合診療科部長 織田良正</u> 在宅療養支援病院の立場から「地域のニーズに応え続ける」
【資料8】	<u>全国訪問看護事業協会常務理事／東久留米白十字訪問看護ステーション所長 中島朋子</u> 訪問看護ステーションの立場から
【資料9-1】	<u>新潟県医師会理事／在宅医療推進センター長 小柳 亮</u> 都道府県医師会の立場から「医師会主体の 在宅医療ネットワークの構築について」
【資料9-2】	新潟県在宅医療推進センター整備事業実施要領（平成27年10月16日）

※ 配付用（日本医師会ホームページ掲載用）資料のため、講師が講演の際に使用する  
スライドと多少の違いがあります。